

11月2日(土)・3日(日)
順正学園「伊賀祭」を開催します!



いよいよ今年も伊賀祭の時期がやってきました。今年も皆さんに楽しんでいただけるようさまざまな企画を用意しています。伊賀祭に来ていただいた皆さんに、ひとときでも心から楽しいと思ってもらえるように盛り上げていきたいと考えています。

今年は、「一人ひとりが個性を出し合い彩のある伊賀祭にしたい」という思いを込めて、メインテーマを『彩-いろどり』に。サブテーマは、『個性グシアエ伊賀祭』に決めました。このテーマのもと、実行委員一同、今まで以上に楽しい伊賀祭にしようと日々準備に頑張っています。地域の皆さんのお越しを心よりお待ちしております。

▼主な開催イベント

11月2日(土) 午前10時から午後4時
市中パレード
芸人さんのお笑いライブ
加計インターナショナルフェスティバル
手話サークルステージ
BINGO GAME (ピンゴゲーム)
菓子まき
11月3日(日) 午前10時から午後4時
ダンス部ステージ
市内のダンスチームによるステージ
菓子まき
カラオケ大会
BENIコンサート

注目イベント

BENI コンサート

日時：11月3日(日)
 開演 15:30 (開場 15:00)
 場所：順正学園・第2体育館
 料金：前売り券 2000円
 (当日券 2500円)



チケット販売情報や伊賀祭に関する最新情報
 ↓
 伊賀祭公式ホームページ <http://igasai.web.fc2.com/>

■問い合わせ 伊賀祭実行委員会 ☎ FAX ② 1 8 5 3 (受付時間/平日 19:00 ~ 21:30、FAXは 24時間受付)

11月に開催するスポーツ大会のお知らせ

岡市体育協会事務局 (スポーツ振興課内) ☎②0425

名称	開催日 開会時間	会場	備考
第51回市民体育祭市民ソフトテニス大会	10日(日) 午前9時	神原スポーツ公園	【対象】 高梁ソフトテニス協会と市内に在住・通勤・通学で審判ができる人 【部門】 ①一般男子の部(高校生男子~41歳) ②シニア1部(男子42~54歳・女子18~34歳) ③シニア2部(中学生男子・男性55~64歳・女子35~50歳) ④シニア3部(高校生女子・男子65~72歳・女子51~62歳) ⑤シニア4部(中学生女子・男子73歳以上・女性63歳以上) 【参加費】 1組 500円 【申し込み】 10月27日(日)までに事務局(〒716-0003高梁市高倉町大瀬八長1777-3) 松本厚子さんへ 【問い合わせ】 事務局・松本厚子さん(☎FAX②7312)
第3回市長杯ゲートボール大会	16日(土) 午前8時30分	高梁自然公園	【対象】 高梁市、吉備中央町内で活動している会員 【部門】 監督1人と競技者5人以上8人以内 【参加費】 1チーム 1000円 【申し込み】 11月9日(土)までに事務局(〒716-0063高梁市落合町原田635) 仲田幸市さんへ 【問い合わせ】 事務局・仲田幸市さん(☎②6255)
第51回市民体育祭ソフトバレーボール大会	17日(日) 午前9時	市民体育館	【対象】 市内に在住、通勤、通学する人で、中学生以上の人で構成されたチーム 【部門】 ①レディース②混合の部 【参加費】 社会人・大学生1チーム 2000円 中学生・高校生1チーム 1000円 【申し込み】 11月5日(火)までに事務局(〒719-2121高梁市川面町3226-2) 坂本和弘さんへ 【問い合わせ】 事務局・坂本和弘さん(☎090-8241-7024)
第25回高梁地域バドミントン大会	24日(日) 午前8時30分	市民体育館	【対象】 市内と新見市、吉備中央町に在住、通勤、通学する人 【部門】 1部~4部 【参加費】 一般 1000円、高校生以下 500円 【申し込み】 11月13日(水)までに市体育協会事務局へ 【その他】 代表者会議11月13日(水)午後7時から市民体育館会議室

成羽病院通信

■問い合わせ ☎④3111

病院検査の基礎知識

~腹部超音波検査を受けてみませんか~

成羽病院 検査室長 森 厚子

腹部超音波検査は、痛みや苦痛をほとんど感じることなく内臓を調べることができる患者さんにとっても優しい検査で、胆石症や肝臓・すい臓・胆のう・腎臓などのがんや結石・炎症などの診断に大変有効です。また、慢性のB型、C型肝炎、肝硬変では、病気の進行とともに肝細胞がんが発生することがあり、定期的な超音波検査やCT検査が必要です。超音波検査により、この肝細胞がんを1~2センチの小さい時期に見つけることが出来れば、手術せずにラジオ波などで焼いて治すことが可能です。

そのほか、脂肪肝・胆のうポリープなどの診断にも有用ですので、健診で超音波検査をまだ受けたことがない人、胆石症や脂肪肝、すい臓がんなどが気になる人は、ぜひ一度腹部超音波検査を受けてみられることをお勧めします。



市長室から

こんにちは

▼3回目となったヒルクライムチャレンジシリーズ。過去最高の685人のエントリーがあり、路面がぬれているコンディションの中、635人がスタートし、631人が完走しました。帰路で十数人の選手が蜂に刺されるというアクシデントがありましたが幸い軽症で、大変盛り上がった大会となりました。

長期間にわたり、準備などをしてくださった実行委員会と県民局、警察など関係機関の皆さんのご支援と、市民の皆さんの「おめでとう」があったからと、心から感謝いたします。反省点は次回に生かして、よりすばらしい大会にして、今年以上に多くの選手の皆様をお迎えしたいと思っております。

▼JR方谷駅は、昭和3(1928)年に開駅するときに、村名を取って「中井」駅になるはずでしたが、地域の皆さんが山田方谷の「方谷」駅とするよう猛運動を起しました。当時の鉄道省は、「駅に人名をつけた前例がない」と拒否しましたが、「方谷は人名ではなく、『西方の谷』という地名である」と主張し、それが認められました。方谷駅は、旧国鉄では最も有名な人名駅です。その方谷駅に注目するのは、「今でしよう!」

近藤隆則